

**if** OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM  
Division2 No17  
発行:(一財)関東大学サッカー連盟 協力:五味亜矢子・関東大学サッカーサポーターズクラブ

得点ランキング	アシストランキング	前節(第16節)の結果
13点 遊馬将也(東洋大学)	7アシスト 高野遼(日本体育大学)	関東学院大学 2-1 拓殖大学
9点 高井和馬(日本体育大学)	7アシスト 木村魁人(関東学院大学)	日本体育大学 2-1 東京国際大学
9点 中野誠也(筑波大学)	7アシスト 仙頭啓矢(東洋大学)	東京学芸大学 3-0 東海大学
9点 仙頭啓矢(東洋大学)	6アシスト 金成純(朝鮮大学校)	東洋大学 2-1 産業能率大学
9点 五十嵐風亘(東京学芸大学)	5アシスト 金秀勇(朝鮮大学校)	筑波大学 1-0 青山学院大学
以下 8点 6名	5アシスト 萱沼優聖(関東学院大学)	朝鮮大学校 2-1 日本大学
	5アシスト 戸嶋祥郎(筑波大学)	
	以下 4アシスト 7名	

順位	対戦相手	日体大	関学大	筑波大	東洋大	朝鮮大	東学大	青学大	拓大	東国大	東海大	産能大	日大	勝	負	分	得点	失点	得失差	勝点
1	日体大		2 0 1	1 0 0	2 0 0	2 0 1	2 0 0	3 0 1	2 0 1	3 0 0	1 0 0	4 0 1	5 0 0	14	1	1	39	12	27	43
2	関学大	1 0 2		4 0 3	3 0 1	1 0 0	5 0 4	5 0 2	1 0 2	1 0 0	3 0 1	2 0 1	3 0 0	11	3	2	37	23	14	35
3	筑波大	0 0 1	3 0 4		1 1 1	4 0 2	0 0 1	3 0 1	4 0 0	5 0 2	2 0 1	5 0 1	4 0 2	10	3	3	38	18	20	33
4	東洋大	0 0 2	1 0 3	1 1 1		0 0 2	1 1 1	4 0 0	2 0 1	0 1 0	7 0 1	4 0 1	4 0 0	8	5	3	33	17	16	27
5	朝鮮大	1 0 2	0 0 1	2 0 4	2 0 0		0 1 0	3 1 3	3 1 3	0 1 0	2 0 1	1 1 1	3 0 0	6	3	7	28	21	7	25
6	東学大	0 0 2	4 0 5	1 0 0	1 1 1	0 1 0		0 0 1	3 0 0	2 0 0	1 0 0	2 1 2	0 0 1	7	6	3	23	17	6	24
7	青学大	1 0 3	2 0 5	1 0 3	0 0 4	3 1 3	1 0 0		1 1 1	0 0 3	3 0 1	2 0 0	4 0 1	6	7	3	27	34	-7	21
8	拓大	1 0 2	2 0 1	0 0 4	1 0 2	3 1 3	0 0 3	1 1 1		0 0 2	2 1 2	2 0 0	1 1 1	4	7	5	19	27	-8	17
9	東国大	0 0 3	0 0 1	2 0 5	0 1 0	0 1 0	0 0 2	3 0 0	2 0 0		3 0 0	2 0 4	1 0 0	4	10	2	15	25	-10	14
10	東海大	0 0 1	1 0 3	1 0 2	1 0 7	1 0 2	0 0 1	1 0 2	2 1 2	0 0 3		2 0 0	1 0 0	4	10	2	14	31	-17	14
11	産能大	1 0 4	1 0 2	1 0 5	1 0 4	1 1 1	2 1 2	2 1 2	0 0 2	0 0 2	4 0 2	0 0 2	1 1 1	2	10	4	21	39	-18	10
12	日大	0 0 5	0 0 3	2 0 4	0 0 4	0 0 3	1 0 0	1 0 4	1 1 1	0 0 1	0 0 1	1 1 1		1	12	3	9	39	-30	6

**サッカー部はジールで決める!**



**PICK UP PLAYER INTERVIEW**

**残り 6 試合、戦える集団にする!**

早川 史哉 (筑波大学) MF / 4年

初めての 2 部での戦いは初戦でつまずいて、僕もケガしてしまって前期は苦戦しましたが、総理大臣杯予選で毎試合毎試合違うメンバーが出ていた中で、一人ひとりの特徴を出しながらチームとして戦えて勝てたのが自信になりました。本大会でも、違うサッカーをしていくいろんなチームと戦う中で、相手に合わせながら、また時には自分たちの良さも出しながら渡り合えたのが自信になって、その勢いそのままに後期に臨むことができました。

でも、ここ最近は勝ちがなかったのですが、今のままじゃ正直厳しいなとも感じています。もう 1 段階 2 段階、チームとしても個人としても上がっていく必要があると思う。2 部は 1 点をやらない、負けないサッカーをしていく。それを打ち破るのが本当に大変だなと思います。筑波はボールを大事にしながら回していますが、その中でもどこかのタイミングで打開してシュートを打ちに行くような力強さがなくて去年も点が取れなかったです。個の突き詰めの部分が大事だと思う。一人で打開してチームを勝たせられる選手や、身体張って守って点を決めさせない選手っていうのが出てこない、1 部では上位も狙えないですし戦えない。2 部に落ちて部の歴史に泥を塗ってしまった、自分たちの力のなさを痛感していますし、そういうところを今後突き詰めていかなければもう 1 回大学サッカー界のトップに立てないと思います。

僕自身、得意なプレーは球際の強さだったり、ボールを奪ってからの攻撃参加。大学ではセンターバックやサイドハーフもやってきました。試合に出られればポジションに強いこだわりはないのですが、アルビレックス新潟 (特別指定→内定) ではサイドバックとして、しっかりと守備しながら攻撃参加も求められています。僕が新潟ユースにいた時からずっと、プロ選手として憧れというか尊敬しているのは、もう引退しちゃったんですけど内田潤さん。

ユースからトップの練習に行っていたことがあったのですが、困っている時に声をかけたりしてくれました。まず人間的に尊敬していますが、サイドバックでボール扱いも非常にうまいですし、チームの流れを読みながらプレーできているところに憧れていました。

大学ではもう残り少ないので、個人としてはセットプレーで 3 ゴール決められたらいいなと思います。僕たちはもう一つの引き分けも許されないの、一つひとつに集中しながらやっていきたい。キャプテンとして、個性のある選手たちを自由にいい雰囲気やらせながらも、戦える集団にしていきたいなと思います。残り 6 試合、苦しいところで身体を張れるか、あと一歩を出せるかっていうところで勝負は決まってくると思うので。1 年で 1 部に戻せるように、頑張ります。



10月10日(土) 11:30Kick off  
筑波大学第一サッカー場

**青山学院大学** 現在 **7** 位

出場停止 澤井政樹  
警告3回 瀬川泰樹

VS (前期の対戦:青学大 4-1 日大)

現在 **12** 位 **日本大学**

出場停止 なし  
警告3回 成瀬琢斗

10月10日(土) 13:50Kick off  
筑波大学第一サッカー場

**筑波大学** 現在 **3** 位

出場停止 なし  
警告3回 矢吹龍磨

VS (前期の対戦:筑波大 5-2 東国大)

現在 **9** 位 **東京国際大学**

出場停止 なし  
警告3回 桶谷亮太

10月10日(土) 11:30Kick off  
東京学芸大学グラウンド

**関東学院大学** 現在 **2** 位

出場停止 なし  
警告3回 なし

VS (前期の対戦:関学大 3-1 東洋大)

現在 **4** 位 **東洋大学**

出場停止 なし  
警告3回 遊馬将也

10月10日(土) 13:50Kick off  
東京学芸大学グラウンド

**日本体育大学** 現在 **1** 位

出場停止 なし  
警告3回 なし

VS (前期の対戦:日体大 2-0 東学大)

現在 **6** 位 **東京学芸大学**

出場停止 なし  
警告3回 永井雄介、南直志

10月11日(日) 11:30Kick off  
東海大学湘南校舎サッカー場

**拓殖大学** 現在 **8** 位

出場停止 なし  
警告3回 なし

VS (前期の対戦:拓大 2-0 産能大)

現在 **11** 位 **産業能率大学**

出場停止 なし  
警告3回 浜下瑛

10月11日(日) 13:50Kick off  
東海大学湘南校舎サッカー場

**朝鮮大学校** 現在 **5** 位

出場停止 韓勇太  
警告3回 康貴成

VS (前期の対戦:朝鮮大 2-1 東海大)

現在 **10** 位 **東海大学**

出場停止 なし  
警告3回 羽毛勇斗

## PICK UP MATCH

### 朝鮮大学校 対 東海大学

後期も折り返し地点を迎えた『JR 東日本カップ 2015 第89 回関東大学サッカーリーグ戦』先週行われた第 16 節では上位チームがそろって勝点を伸ばした。一方で、敗れはしたものの関東リーグ残留を目指す下位チームの粘り強さも目立った。

首位の日本体育大学は 9 位の東京国際大学に先制され、終盤までリードを奪われる状況に。しかし 80 分、89 分と立て続けのゴールで逆転勝利。底力を見せつけた。逆に東国大にとっては、ラスト 10 分で後期初勝利を逃す苦い結果となった。日体大を追う 2 位の関東学院大学も後半、拓殖大学に追いつかれ、そのまま引き分けに終わるかと思われたが、アディショナルタイムの 90+3 分に DF 木村魁人 (4 年) が決勝弾を決めて勝点 3 を獲得した。4 位の東洋大学も産業能率大学に追いつかれて前半を折り返したが、後半にエースの FW 遊馬将也 (4 年) が決めて 2 連勝。一方、3 位の筑波大学は青山学院大学と一進一退の攻防を広げつつ、CK からの得点を守り切った。前期からの負けなしの記録を 7 に伸ばした。



そんな中、筑波大同様に後期は負けなしで上位グループを追っているのが朝鮮大学校だ。今年はいりリーグ序盤こそ苦しんだものの、前期途中から 1 年生 FW の韓勇太がブレイク。現在までに 8 ゴールをあげ、チーム浮上のきっかけになった。今節はその韓が出場停止だが、ほかにも MF 高志煌 (3 年)、MF 金成純 (2 年) らが中心となり攻撃を牽引。前節は最下位の日本大学に先制されたものの、90 分、90+1 分の連続ゴールで劇的な逆転勝利を収めた。守備に定評のあるチームだけに、後期は失点が多いのが課題だが、それを「攻撃力でねじふせる」(金載東監督) ことができるのが強みだ。

その朝鮮大と今節対戦するのが東海大学。主将の木村竜也 (4 年) を中心とした 5-4-1 の徹底した守りで、ここ 3 試合は上位チームとの対戦でも勝点を重ねてきた。しかし、前節は東京学芸大学に 0-3 で完敗。カウンターからチャンスをつくるシーンもあったが、「前半はよかったが、後半立ち上がりの失点が痛かった」と加藤望監督。現在は 10 位と降格圏からは脱出できているものの、まだ安心はできない位置。連敗はなんとしても避けたいところだ。

今節を含めリーグも残り 6 試合。昇格、また残留をかけて、ここからが正念場だ。

## 関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中!!

《サポーターズクラブ会員》 《シーズンパス会員》 《同時入会会員》

 <b>年会費</b> 継続：2,500 円 新規：3,000 円	 <b>年会費</b> 5,000 円	 <b>年会費</b> 継続：7,000 円 新規：7,500 円
---	--	---

会員限定 HP の閲覧      年間のリーグ戦が無料で観戦可能      同時入会だとさらにお得!

詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで!!

## NEXT MATCH

<p><b>10/17 (土)</b> 東海大学 vs 産業能率大学 産業能率大学第 2 グラウンド 11:30Kickoff</p> <p><b>10/18 (日)</b> 東京学芸大学 vs 拓殖大学 筑波大学第一サッカー場 11:30Kickoff</p> <p><b>10/18 (日)</b> 東京国際大学 vs 日本大学 青山学院大学緑ヶ丘グラウンド 11:30Kickoff</p>	<p><b>10/17 (土)</b> 日本体育大学 vs 朝鮮大学校 産業能率大学第 2 グラウンド 13:50Kickoff</p> <p><b>10/18 (日)</b> 関東学院大学 vs 筑波大学 筑波大学第一サッカー場 13:50Kickoff</p> <p><b>10/18 (日)</b> 東洋大学 vs 青山学院大学 青山学院大学緑ヶ丘グラウンド 13:50Kickoff</p>
--	---